

## 高 速 鉄 道 事 業 会 計

### 1 総 括

#### (1) 平成 23 年度決算の概要

##### ア 業務面（「2 業務実績」参照）

急速な少子・超高齢化の進行，東日本大震災の影響による景気後退と雇用情勢の悪化など，社会経済情勢が急激な変化を続けている中で，引き続き経営改善に取り組むため，平成 23 年度は「神戸市営交通事業 経営計画 2015」（計画期間：平成 23～27 年度）を策定し，経営改善を図るとともに市民サービスの向上に努めた。しかしながら，当年度の 1 日平均乗車人員は，対前年度比較で 2,568 人（0.8%）減少し，301,689 人となった。

当年度は，安全性の確保の面から，ATC（自動列車制御装置）・ATO（自動列車運転装置）や車両制御装置の更新，各駅への防犯カメラの増設など計画的な施設・設備の更新を行ったほか，駅ホームの点字誘導ブロックの整備や駅トイレのオストメイト対応など駅施設のバリアフリー化を進めた。また，大河ドラマ「平清盛」と連携し，関連施設の入場券をセットした『『KOBEDe 清盛』1 day パス』を発売するなど乗客増対策を図った。さらに，定期券発売所でのクレジット決済の導入や，駅構内でのワゴンセールの実施，ATMの設置など乗客サービスの向上や駅の魅力の向上に努めた。

##### イ 経営面（「4 経営成績」参照）

営業損益は，駅の構内営業料等の増加や減価償却費の減少により対前年度 1 億 4,900 万円改善した。一方，経常損益は，特例債の元金償還に対する一般会計補助金等の営業外収益が減少したことにより 1 億 4,600 万円悪化した。なお，特別利益と特別損失は，前年度，当年度とも計上はない。また，依然として，減価償却費が 82 億円，支払利息及企業債諸費が 41 億円と高い水準にあることから，純損失は 7 億 7 千万円，繰越欠損金は 1,223 億 7 千万円に拡大した。

資金面については，不良債務額（当年度末の流動資産から流動負債を差し引いた額）は前年度より 9 千万円好転したが 88 億 7 千万円にのぼり，一時借入金残高が 6 億 5 千万円減少して 52 億 5 千万円となり，現預金残高も未払金の増加等により 2 億 6 千万円増加して 5 億 5 千万円と改善したものの，厳しい資金管理が求められる状況が続いている。

#### (2) 審査意見

##### ア 「神戸市営交通事業 経営計画 2015」の早期達成

これまでも，「神戸市交通事業の経営改革プラン《レボリューション 2004》」（平成 16～18 年度），「神戸市営交通 ステップ・アップ プラン」（平成 19～22 年度）による経営改革に取り組

み、収益力の向上や人件費の削減等に努めてきた。また、この間に公的資金補償金免除繰上償還制度（年利5%以上の高金利の企業債の借換、平成19～21年度の特例措置）や敬老優待乗車制度の再構築（平成20年10月実施、利用者負担の導入）に伴う効果等もあり、損益は改善基調で推移しているものの依然純損失を計上している。特に、海岸線ではランニング収支（営業収益－営業費用（減価償却費除く））が前年度より1億円近く悪化し、△5億1,500万円となっている。

高速鉄道事業は1日平均30万人以上の利用のある公共交通機関であり、すべての人にやさしく環境にもやさしい「市民の足」として、その使命と役割を果たしていくためには、さらなる経営の効率化を図ることが望まれる。1日平均の乗車人員が減少傾向にあることについて、その原因分析を進め、庁内関係部局はもとより沿線住民や事業者とより一層連携し、企業・集客施設の誘致や観光需要の誘発、集客イベントの誘致・育成など、さらなる乗客増対策に取り組む必要がある。

引き続き、増収対策と経費削減に努め、「神戸市営交通事業 経営計画 2015」の財政目標である、全線での営業収支の黒字確保と海岸線ランニング収支の均衡、及び計画期間中の改善額累計15億円を可能な限り早期に達成できるよう、全力で取り組まれることを希望する。

#### イ 安定的経営基盤の確立

高速鉄道事業は、初期投資額が多額であり、減価償却費や支払利息といった資本費負担が大きく、投下資本の回収には極めて長期間を要するという事業特性があることから、資金管理が経営基盤の安定化に及ぼす影響は大きい。西神・山手線は平成15年度以降単年度黒字を維持しているものの、平成13年開業の海岸線の資本費負担は未だ大きく、全線での純損失計上の主な要因となっている。従来より資金対策については、国等からさまざまな措置が講じられ、当年度も資本費平準化債の発行などが行われているが、依然厳しい状況にある。

近年、支払利息については低金利情勢や先に述べた公的資金補償金免除繰上償還制度の活用もあり、低減傾向にあるが、一方、施設等の維持管理面では西神・山手線が昭和52年の部分開業から30余年（全線開通から20余年）、海岸線も平成13年7月の開業から10年を経過し、今後、平成50年までに機器・設備・施設の老朽化に伴う更新等に約1,300億円必要といった試算もあることから、投資の平準化や耐用年数の見直し等による延命化を図っていく必要がある。

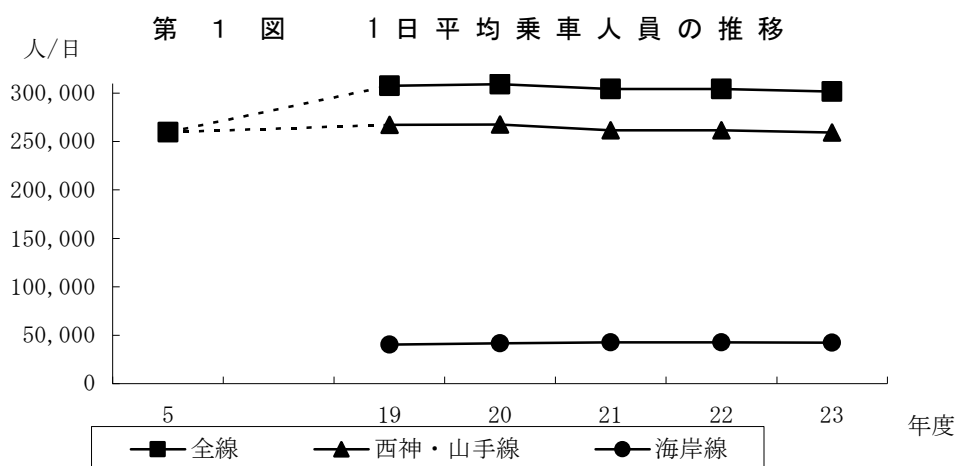
今後とも国等に対して資本費負担の軽減に向けた財政措置や制度改正等の要望を粘り強く行うなど、厳しい見通しに基づいた長期の資金計画のもとでも経営基盤が安定するよう、財務体質改善に引き続き取り組まれることを希望する。

## 2 業務実績

### (1) 1日平均乗車人員

当年度は、対前年度2,568人(0.8%)減少している。

1日平均乗車人員は、西神・山手線では平成21年度より減少傾向が続いており、海岸線では開業以来はじめて減少に転じた。西神・山手線では定期外(切符、カード等)の減少が大きく、海岸線では定期の減少が大きい。



(単位：人/日)

| 年度     | 5       | 19      | 20      | 21      | 22      | 23      |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 全線     | 259,571 | 307,519 | 309,447 | 304,258 | 304,257 | 301,689 |
| 西神・山手線 | 259,571 | 267,257 | 267,787 | 261,606 | 261,587 | 259,293 |
| 海岸線    | —       | 40,262  | 41,660  | 42,652  | 42,670  | 42,396  |

## 3 予算の執行状況

### (1) 収益的収支

収益的収入の執行率は102.1%となっている。これは主として、運輸収入の増等により営業収益が増加したことによる。

収益的支出の執行率は97.5%となっている。これは主として、営業費用の人件費及び経費、営業外費用の支払利息が予定を下回ったことによる。

第 1 表 収益的収支の執行状況

(単位 金額：千円，比率：%)

| 項 目               | 予 算 額      |         | 決 算 額      |         | 予 算 額 に 比 べ<br>決 算 額 の 増 減<br>又 は 不 用 額 | 執 行 率<br>(B/A<br>×100) |
|-------------------|------------|---------|------------|---------|---|------------------------|
|                   | 金 額 (A)    | 構 成 比 率 | 金 額 (B)    | 構 成 比 率 |   |                        |
| 1 高 速 鉄 道 事 業 収 益 | 22,460,464 | 100.0   | 22,933,974 | 100.0   | 473,510                                 | 102.1                  |
| (1) 営 業 収 益       | 20,683,594 | 92.1    | 21,164,636 | 92.3    | 481,042                                 | 102.3                  |
| (2) 営 業 外 収 益     | 1,776,870  | 7.9     | 1,769,338  | 7.7     | △ 7,532                                 | 99.6                   |
| 1 高 速 鉄 道 事 業 費   | 24,292,498 | 100.0   | 23,677,809 | 100.0   | 614,689                                 | 97.5                   |
| (1) 営 業 費 用       | 19,225,921 | 79.1    | 18,715,925 | 79.0    | 509,996                                 | 97.3                   |
| (2) 営 業 外 費 用     | 5,016,577  | 20.7    | 4,961,884  | 21.0    | 54,693                                  | 98.9                   |
| (3) 予 備 費         | 50,000     | 0.2     | —          | —       | 50,000                                  | —                      |

備考：予算額及び決算額には、消費税が含まれている。

営業外費用中の支払利息及企業債諸費の財源に充てるため、資本費負担緩和債230,000千円を借り入れた。

(2) 資本的収支

ア 資本的収支の執行状況

資本的収入の執行率は92.2%となっている。これは主として、企業債発行が減少したことによる。

資本的支出の執行率は94.5%となっている。これは主として、建設改良費、企業債償還金が減少したことによる。

第 2 表 資本的収支の執行状況

(単位 金額：千円，比率：%)

| 項 目                   | 予 算 額      |         | 決 算 額      |         | 翌 年 度 繰 越 財 源 充 当 額 比 率 | 予 算 額 に 比 べ<br>決 算 額 の 増 減<br>又 は 不 用 額 | 執 行 率<br>(B/A<br>×100) |
|-----------------------|------------|---------|------------|---------|-------------------------|---|------------------------|
|                       | 金 額 (A)    | 構 成 比 率 | 金 額 (B)    | 構 成 比 率 |                         |   |                        |
| 1 資 本 的 収 入           | 9,699,691  | 100.0   | 8,946,030  | 100.0   | 8,000                   | △ 753,661                               | 92.2                   |
| (1) 企 業 債 金           | 6,558,000  | 67.6    | 6,080,980  | 68.0    | 8,000                   | △ 477,020                               | 92.7                   |
| (2) 出 資 金             | 697,000    | 7.2     | 574,000    | 6.4     | —                       | △ 123,000                               | 82.4                   |
| (3) 補 助 金             | 2,170,596  | 22.4    | 2,170,595  | 24.3    | —                       | △ 1                                     | 100.0                  |
| (4) 財 産 収 入           | 50,930     | 0.5     | 31,794     | 0.4     | —                       | △ 19,136                                | 62.4                   |
| (5) 基 金 繰 入 金         | 74,837     | 0.8     | 23,765     | 0.3     | —                       | △ 51,072                                | 31.8                   |
| (6) 雑 収 入             | 148,328    | 1.5     | 64,896     | 0.7     | —                       | △ 83,432                                | 43.8                   |
| 1 資 本 的 支 出           | 17,722,673 | 100.0   | 16,740,602 | 100.0   | 10,000                  | 972,071                                 | 94.5                   |
| (1) 建 設 改 良 費         | 3,661,548  | 20.7    | 3,034,729  | 18.1    | 10,000                  | 616,819                                 | 82.9                   |
| (2) 企 業 債 償 還 金       | 13,771,230 | 77.7    | 13,571,229 | 81.1    | —                       | 200,001                                 | 98.5                   |
| (3) 投 資               | 129,058    | 0.7     | 44,879     | 0.3     | —                       | 84,179                                  | 34.8                   |
| (4) 保 証 金 返 還 金       | 74,837     | 0.4     | 23,765     | 0.1     | —                       | 51,072                                  | 31.8                   |
| (5) 他 会 計 借 入 金 返 還 金 | 66,000     | 0.4     | 66,000     | 0.4     | —                       | —                                       | 100.0                  |
| (6) 予 備 費             | 20,000     | 0.1     | —          | —       | —                       | 20,000                                  | —                      |

備考：1 予算額及び決算額には、消費税が含まれている。

2 資本的収入の翌年度繰越額に係る財源充当額は、決算額の内書である。

第 3 表 主な建設改良事業

(単位 金額：百万円)

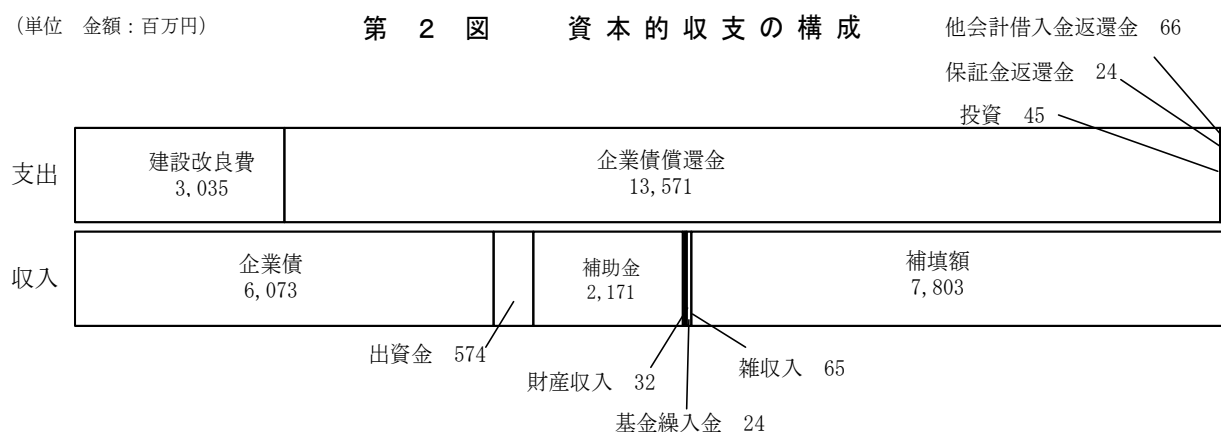
| 費 目       | 当年度<br>事業費 | 翌年度<br>繰越額 | 主 な 事 業  |
|-----------|------------|------------|--|
| 建 物 費     | 485        | —          | 学園大橋耐震補強及び補修工事 (45) ,<br>妙法寺駅電灯設備等改修工事 (37) ,<br>名谷車両基地15t天井クレーン改修作業 (30)  |
| 線 路 設 備 費 | 158        | —          | 高速鉄道分岐ポイント交換工事(名谷駅) (38) ,<br>高速鉄道軌道強化 (伸縮継目・ラダーマクラギ交換他) 工事 (33)   |
| 電 路 設 備 費 | 669        | —          | 学園都市・西神中央ATC地上設備更新工事 (470) ,<br>大倉山変電所及び電気室直流電源設備更新工事 (27)   |
| 車 両 費     | 639        | 10         | 西神・山手線 制御・ATC/O装置更新に関わる艀装及び車体改修 (100) ,<br>西神・山手線 鉄道車両車輪はめ替えその他整備 (48)   |
| 機 械 装 置 費 | 787        | —          | 西神・山手線 ITV設備更新工事 (170) ,<br>西神・山手線 伝送用光ケーブル敷設工事 (62) ,<br>三宮駅機械設備改修工事 (40) ,<br>板宿変電所・電気室更新に伴う電力管理システム等改修工事 (33) |
| 附帯事業建設費   | 107        | —          |  |

イ 資本的収支の構成

当年度の資本的収入の決算額は 89 億 4,602 万円で、翌年度繰越工事資金 800 万円を除く当年度財源充当額は 89 億 3,802 万円である。これに対し、資本的支出の決算額は 167 億 4,060 万円で、不足する額 78 億 257 万円を消費税資本的収支調整額 2,997 万円、損益勘定留保資金、資本費負担緩和債で補填している。

(単位 金額：百万円)

第 2 図 資本的収支の構成



備考:収入は当年度財源充当額である。

4 経営成績

- (1) 当年度の損益状況 (カッコ内の\*付数字は、第4表の「対前年度増減理由の主なもの」に対応)  
費用が収益を上回り、当年度経常損失は 7 億 7,761 万円であり、当年度純損失も同額である。当

年度末処理欠損金は1,223億7,457万円となっている。

前年度と比べると、収益、費用とも減少したが、費用の減少よりも収益の減少が上回ったため、純損益は悪化した。

#### ア 収 益

営業収益の主なものは「運輸収入」で、収益の77.6%を占める。営業外収益の主なものは、企業債（特別分）利子等を負担区分に基づき一般会計から繰り入れる「他会計補助金」である。

前年度と比べると、営業収益は構内営業料等の運輸雑収入（\*1）の増により増加したものの、営業外収益が他会計補助金（\*2）の減等により減少し、後者が前者を上回った結果、収益は2億2,478万円減少している。

#### イ 費 用

営業費用の主なものは、線路設備等に係る「減価償却費」、損益勘定支弁職員に係る「人件費」である。営業外費用の主なものは、企業債等の「支払利息及企業債諸費」である。

前年度と比べると、減価償却費（\*6）の減により営業費用が減少したことに加え、支払利息及企業債諸費（\*7）の減により、営業外費用も減少し、費用は7,861万円減少している。

第 4 表 損 益 状 況 の 比 較

(単位 金額：千円，比率：%)

| 項 目                           | 平成 23 年 度     |           | 平成22年度        | 対前年度<br>増 減 | 対前年度<br>増 減 率 | 対前年度増減理由の主なもの                |
|-------------------------------|---------------|-----------|---------------|-------------|---------------|------------------------------|
|                               | 金 額           | 構 成<br>比率 | 金 額           |             |               |                              |
| 収 益 (A)                       | 21,978,893    | 100.0     | 22,203,681    | △ 224,788   | △ 1.0         |                              |
| 営 業 収 益                       | 20,210,698    | 92.0      | 20,091,411    | 119,287     | 0.6           |                              |
| 運 輸 収 入                       | 17,044,905    | 77.6      | 17,041,664    | 3,241       | 0.0           |                              |
| 他 会 計 負 担 金                   | 934,224       | 4.3       | 910,638       | 23,586      | 2.6           |                              |
| 運 輸 雑 収 入                     | 1,077,298     | 4.9       | 958,630       | 118,668     | *1 12.4       | *1 自動販売機の公募による<br>構内営業料の増    |
| 付 帯 事 業 収 入                   | 1,154,271     | 5.3       | 1,180,480     | △ 26,209    | △ 2.2         |                              |
| 営 業 外 収 益                     | 1,768,195     | 8.0       | 2,112,270     | △ 344,075   | △ 16.3        |                              |
| 受 取 利 息 及 配 当 金               | 102           | 0.0       | 144           | △ 42        | △ 29.2        |                              |
| 他 会 計 補 助 金                   | 1,708,506     | 7.8       | 2,012,880     | △ 304,374   | *2 △ 15.1     | *2 一般会計からの特例債元金<br>償還補助金の減   |
| 基 金 繰 入 金                     | 31,000        | 0.1       | 36,000        | △ 5,000     | △ 13.9        |                              |
| 雑 収 入                         | 28,587        | 0.1       | 63,245        | △ 34,658    | △ 54.8        |                              |
| 費 用 (B)                       | 22,756,502    | 100.0     | 22,835,113    | △ 78,611    | △ 0.3         |                              |
| 営 業 費 用                       | 18,510,204    | 81.3      | 18,540,119    | △ 29,915    | △ 0.2         |                              |
| 経 費                           | 4,509,057     | 19.8      | 4,373,488     | 135,569     | 3.1           |                              |
| 線 路 保 存 費                     | 346,016       | 1.5       | 345,542       | 474         | 0.1           | *3 光ファイバーケーブル等固定資産<br>除却費の増  |
| 電 路 保 存 費                     | 503,466       | 2.2       | 429,787       | 73,679      | *3 17.1       |                              |
| 車 両 保 存 費                     | 771,711       | 3.4       | 697,714       | 73,997      | *4 10.6       | *4 車両改修費の増による<br>車両修繕費の増     |
| 運 転 費                         | 568,471       | 2.5       | 547,019       | 21,452      | 3.9           |                              |
| 運 輸 費                         | 1,547,797     | 6.8       | 1,547,969     | △ 172       | 0.0           |                              |
| 運 輸 管 理 費                     | 473,859       | 2.1       | 500,178       | △ 26,319    | △ 5.3         |                              |
| 一 般 管 理 費                     | 297,739       | 1.3       | 305,278       | △ 7,539     | △ 2.5         |                              |
| 人 件 費                         | 5,764,155     | 25.3      | 5,631,932     | 132,223     | *5 2.3        | *5 退職金の増                     |
| 減 価 償 却 費                     | 8,236,992     | 36.2      | 8,534,699     | △ 297,707   | *6 △ 3.5      | *6 減価償却の進捗による減               |
| 営 業 外 費 用                     | 4,246,298     | 18.7      | 4,294,995     | △ 48,697    | △ 1.1         |                              |
| 支 払 利 息 及 企 業 債 諸 費           | 4,182,702     | 18.4      | 4,263,726     | △ 81,024    | *7 △ 1.9      | *7 企業債の償還が進んだこと<br>に伴う支払利息の減 |
| 他 会 計 繰 出 金                   | 15,500        | 0.1       | 18,000        | △ 2,500     | △ 13.9        |                              |
| 雑 支 出                         | 48,096        | 0.2       | 13,268        | 34,828      | 262.5         |                              |
| 当年度純損益（経常損益）(C=A-B)           | △ 777,610     | —         | △ 631,432     | △ 146,178   | △ 23.2        |                              |
| 前年度繰越利益剰余金<br>（△繰越欠損金）(D)     | △ 121,596,964 | —         | △ 120,965,532 | △ 631,432   | △ 0.5         |                              |
| 当年度末処分利益剰余金<br>（△未処理欠損金）(C+D) | △ 122,374,574 | —         | △ 121,596,964 | △ 777,610   | △ 0.6         |                              |

(2) 線別の損益状況

ア 西神・山手線

乗車料収入が減少したものの、その他の増があり営業収益は増加したが、それ以上に企業債元利償還金に係る一般会計補助金等の営業外収益が減少したため収益は減少した。また、減価償却費の減等により営業費用が減少するとともに、企業債等利息の減により営業外費用も減少したため費用も減少した。その結果、営業収益が増加し、営業費用が減少したため営業利益は増加したものの、営業外収益の減少が大きく経常利益は減少している。

イ 海岸線

乗車料収入等の増により営業収益は増加し、減価償却費の減等により営業費用が減少したため、営業損失、経常損失ともに減少した。しかしながら、依然として営業損失額は減価償却費を上回っている。

第 5 表 線 別 損 益 状 況

(単位 金額：千円，比率：%)

| 項 目           | 平成 23 年 度   |            | 平成22年度      | 対前年度<br>増 減 | 対前年度<br>増 減 率 |
|---------------|-------------|------------|-------------|-------------|---------------|
|               | 金 額         | 構 成<br>比 率 | 金 額         |             |               |
| 収 益 (A)       | 19,022,061  | 100.0      | 19,258,621  | △ 236,560   | △ 1.2         |
| 営 業 収 益 (a)   | 18,198,552  | 95.7       | 18,134,277  | 64,275      | 0.4           |
| 乗 車 料 収 入     | 16,134,121  | 84.8       | 16,145,320  | △ 11,199    | △ 0.1         |
| そ の 他         | 2,064,431   | 10.9       | 1,988,958   | 75,473      | 3.8           |
| 営 業 外 収 益     | 823,509     | 4.3        | 1,124,343   | △ 300,834   | △ 26.8        |
| 費 用 (B)       | 13,775,056  | 100.0      | 13,825,920  | △ 50,864    | △ 0.4         |
| 営 業 費 用 (b)   | 12,354,661  | 89.7       | 12,383,957  | △ 29,296    | △ 0.2         |
| 人 件 費         | 4,702,764   | 34.1       | 4,584,948   | 117,816     | 2.6           |
| 経 費           | 3,042,361   | 22.1       | 3,043,548   | △ 1,187     | 0.0           |
| 減 価 償 却 費     | 4,609,536   | 33.5       | 4,755,461   | △ 145,925   | △ 3.1         |
| 営 業 外 費 用     | 1,420,395   | 10.3       | 1,441,963   | △ 21,568    | △ 1.5         |
| 営 業 損 益 (a-b) | 5,843,891   | —          | 5,750,321   | 93,570      | 1.6           |
| 経 常 損 益 (A-B) | 5,247,005   | —          | 5,432,700   | △ 185,695   | △ 3.4         |
| 収 益 (A)       | 2,956,832   | 100.0      | 2,945,061   | 11,771      | 0.4           |
| 営 業 収 益 (a)   | 2,012,146   | 68.1       | 1,957,134   | 55,012      | 2.8           |
| 乗 車 料 収 入     | 1,845,008   | 62.4       | 1,806,981   | 38,027      | 2.1           |
| そ の 他         | 167,138     | 5.7        | 150,153     | 16,985      | 11.3          |
| 営 業 外 収 益     | 944,686     | 31.9       | 987,927     | △ 43,241    | △ 4.4         |
| 費 用 (B)       | 8,981,447   | 100.0      | 9,009,193   | △ 27,746    | △ 0.3         |
| 営 業 費 用 (b)   | 6,155,543   | 68.5       | 6,156,162   | △ 619       | 0.0           |
| 人 件 費         | 1,061,391   | 11.8       | 1,046,983   | 14,408      | 1.4           |
| 経 費           | 1,466,696   | 16.3       | 1,329,940   | 136,756     | 10.3          |
| 減 価 償 却 費     | 3,627,456   | 40.4       | 3,779,239   | △ 151,783   | △ 4.0         |
| 営 業 外 費 用     | 2,825,904   | 31.5       | 2,853,031   | △ 27,127    | △ 1.0         |
| 営 業 損 益 (a-b) | △ 4,143,397 | —          | △ 4,199,028 | 55,631      | 1.3           |
| 経 常 損 益 (A-B) | △ 6,024,615 | —          | △ 6,064,133 | 39,518      | 0.7           |

備考 1 営業収益の「乗車料収入」は、運輸収入及び他会計負担金である。  
 2 営業収益の「その他」は、運輸雑収入及び付帯事業収入である。  
 3 収益・費用の線別区分については、営業キロ程等により按分したものが含まれている。

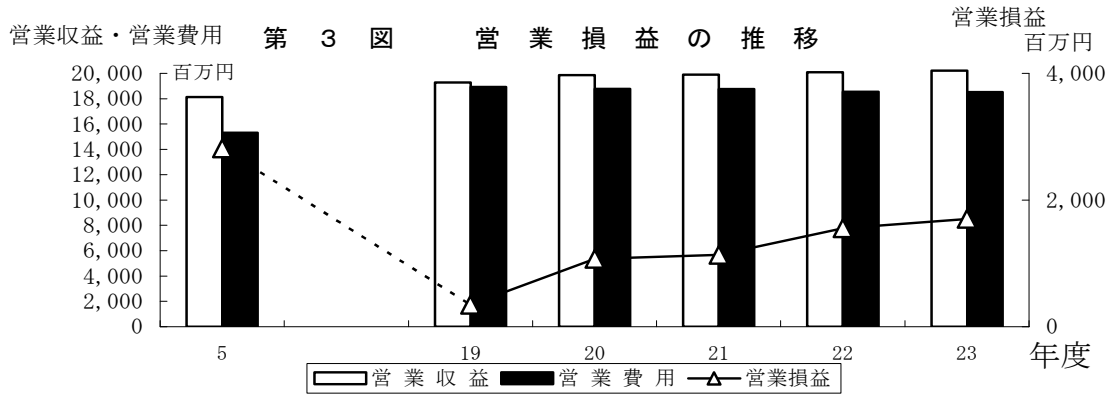
(3) 損益状況の推移

ア 営業損益の推移

本業の収支を表す営業損益では、海岸線開業後の平成 13 年度以降、費用が収益を上回り、営業損失を計上してきた。しかし、経営改革プラン《レボリューション 2004》(平成 16～18 年度)、経営計画「ステップ・アップ プラン」(平成 19～22 年度)に基づく経営改革、減価償却費の減少等により平成 18 年度以降営業利益を計上している。



当年度からは、新たに策定した「神戸市営交通事業 経営計画 2015」（平成 23～27 年度）により、さらなる経営改革に取り組んでおり、運輸収入が伸び悩む中でも構内営業料の増等による営業収益の増、減価償却費の減等による営業費用の減により営業利益は増加した。

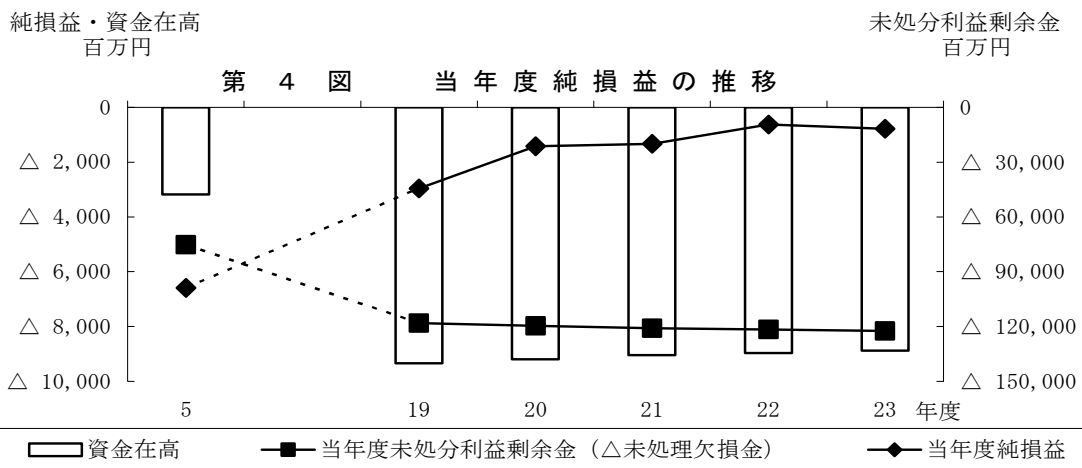


(単位 金額：百万円)

| 年 度     | 5      | 19     | 20     | 21     | 22     | 23     |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 営 業 収 益 | 18,129 | 19,278 | 19,859 | 19,896 | 20,091 | 20,211 |
| 営 業 費 用 | 15,315 | 18,934 | 18,788 | 18,763 | 18,540 | 18,510 |
| 営 業 損 益 | 2,814  | 344    | 1,070  | 1,133  | 1,551  | 1,700  |

イ 当年度純損益の推移

上記の営業損益に営業外損益，特別損益（当年度は 0）を加えた純損益は，大きな割合を占める資本費（減価償却費及び支払利息）負担が減少傾向にあるため改善傾向にあったが，当年度は運輸収入が伸び悩み前年度より悪化した。引き続き，純損失を計上しており，その累積結果を表す当年度未処理欠損金は増加し続けている。



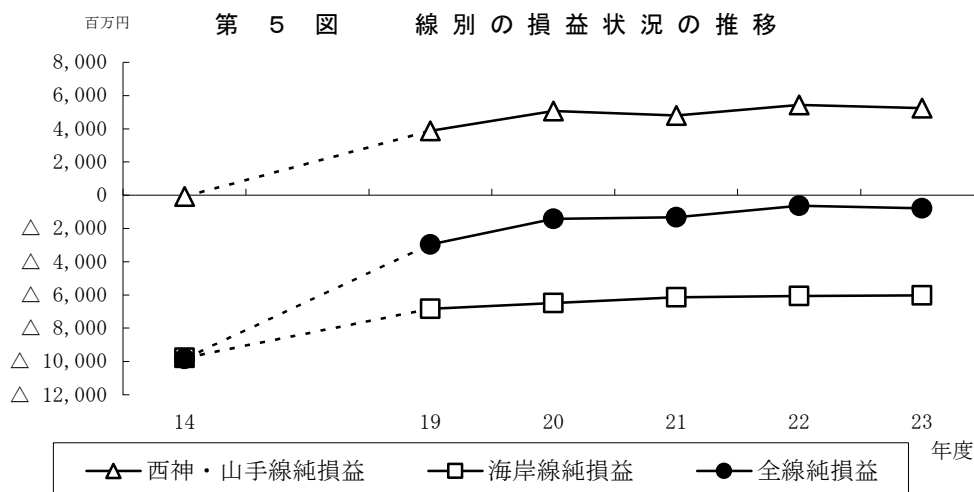
(単位 金額：百万円)

| 年 度                   | 5        | 19        | 20        | 21        | 22        | 23        |
|-----------------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 当 年 度 純 損 益           | △ 6,585  | △ 2,956   | △ 1,423   | △ 1,329   | △ 631     | △ 778     |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | △ 75,213 | △ 118,214 | △ 119,636 | △ 120,966 | △ 121,597 | △ 122,375 |
| 資 金 在 高               | △ 3,180  | △ 9,338   | △ 9,192   | △ 9,040   | △ 8,968   | △ 8,875   |

備考：資金在高＝流動資産－流動負債

(4) 線別の純損益状況の推移

両線ともに、近年は費用の減少により純損益は改善傾向にあったが、当年度は西神・山手線では乗車料収入が伸び悩み悪化している。なお、海岸線は改善してはいるものの多額の純損失を計上している。



(単位 金額: 百万円)

| 年 度               | 14      | 19      | 20      | 21      | 22      | 23      |
|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 全 線 純 損 益         | △ 9,843 | △ 2,956 | △ 1,423 | △ 1,329 | △ 631   | △ 778   |
| 西 神 ・ 山 手 線 純 損 益 | △ 64    | 3,886   | 5,066   | 4,806   | 5,433   | 5,247   |
| 海 岸 線 純 損 益       | △ 9,779 | △ 6,842 | △ 6,488 | △ 6,136 | △ 6,064 | △ 6,025 |

備考: 線別の企業債割当を見直した結果、平成20年度以前の線別収支を変更している。

(5) 線別の経営の効率性

線別の経営の効率性について、走行1車1キロ当たりの営業損益の推移をみると、第6表のとおり、西神・山手線は、営業利益を過去5年間毎年計上している。

一方海岸線は、減価償却費が大きく多額の営業損失を計上しているが、減価償却費の減少により営業損益は改善傾向にある。

この結果、全線の営業損益は改善傾向にあり、平成18年度以降営業利益を計上している。

第 6 表 高速鉄道事業走行1車1キロあたりの営業収益と営業費用

| 項 目                        |                   | 平成19年度     | 平成20年度     | 平成21年度     | 平成22年度     | 平成23年度     |
|----------------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 全<br>線                     | 営 業 収 益 (円/k m)   | 990.21     | 1,021.12   | 1,024.10   | 1,031.62   | 1,035.63   |
|                            | 乗 車 料 収 入 (円/k m) | 878.06     | 905.58     | 911.85     | 921.78     | 921.28     |
|                            | そ の 他 (円/k m)     | 112.15     | 115.54     | 112.25     | 109.83     | 114.35     |
|                            | 営 業 費 用 (円/k m)   | 972.54     | 966.08     | 965.79     | 951.96     | 948.49     |
|                            | 人 件 費 (円/k m)     | 307.83     | 292.86     | 297.24     | 289.18     | 295.37     |
|                            | 経 費 (円/k m)       | 215.32     | 236.73     | 224.93     | 224.56     | 231.05     |
|                            | 減 価 償 却 費 (円/k m) | 449.39     | 436.49     | 443.63     | 438.22     | 422.08     |
|                            | 営 業 損 益 (円/k m)   | 17.67      | 55.04      | 58.31      | 79.65      | 87.14      |
|                            | 人件費/営業収益×100 (%)  | 31.1       | 28.7       | 29.0       | 28.0       | 28.5       |
|                            | 運 転 キ ロ 数 (千 k m) | 19,469     | 19,448     | 19,428     | 19,476     | 19,515     |
| 西<br>神<br>・<br>山<br>手<br>線 | 営 業 収 益 (円/k m)   | 1,052.94   | 1,076.57   | 1,069.99   | 1,078.55   | 1,080.72   |
|                            | 乗 車 料 収 入 (円/k m) | 932.25     | 952.56     | 949.22     | 960.26     | 958.12     |
|                            | そ の 他 (円/k m)     | 120.69     | 124.01     | 120.76     | 118.30     | 122.60     |
|                            | 営 業 費 用 (円/k m)   | 730.03     | 732.27     | 746.51     | 736.55     | 733.68     |
|                            | 人 件 費 (円/k m)     | 290.31     | 275.74     | 281.40     | 272.69     | 279.27     |
|                            | 経 費 (円/k m)       | 174.34     | 196.20     | 188.95     | 181.02     | 180.67     |
|                            | 減 価 償 却 費 (円/k m) | 265.37     | 260.32     | 276.15     | 282.84     | 273.74     |
|                            | 営 業 損 益 (円/k m)   | 322.91     | 344.31     | 323.48     | 342.01     | 347.04     |
|                            | 人件費/営業収益×100 (%)  | 27.6       | 25.6       | 26.3       | 25.3       | 25.8       |
|                            | 運 転 キ ロ 数 (千 k m) | 16,816     | 16,785     | 16,767     | 16,813     | 16,839     |
| 海<br>岸<br>線                | 営 業 収 益 (円/k m)   | 592.58     | 671.53     | 734.96     | 735.16     | 751.92     |
|                            | 乗 車 料 収 入 (円/k m) | 534.59     | 609.43     | 676.37     | 678.76     | 689.46     |
|                            | そ の 他 (円/k m)     | 57.99      | 62.09      | 58.59      | 56.40      | 62.46      |
|                            | 営 業 費 用 (円/k m)   | 2,509.83   | 2,439.95   | 2,347.66   | 2,312.45   | 2,300.27   |
|                            | 人 件 費 (円/k m)     | 418.88     | 400.74     | 397.06     | 393.28     | 396.63     |
|                            | 経 費 (円/k m)       | 475.07     | 492.26     | 451.61     | 499.57     | 548.09     |
|                            | 減 価 償 却 費 (円/k m) | 1,615.89   | 1,546.94   | 1,498.99   | 1,419.60   | 1,355.55   |
|                            | 営 業 損 益 (円/k m)   | △ 1,917.25 | △ 1,768.42 | △ 1,612.70 | △ 1,577.29 | △ 1,548.35 |
|                            | 人件費/営業収益×100 (%)  | 70.7       | 59.7       | 54.0       | 53.5       | 52.7       |
|                            | 運 転 キ ロ 数 (千 k m) | 2,653      | 2,663      | 2,661      | 2,662      | 2,676      |

備考 1 営業収益の「乗車料収入」は、運輸収入及び他会計負担金である。  
 2 営業収益の「その他」は、運輸雑収入及び付帯事業収入である。  
 3 収益・費用の線別区分については、営業キロ程等により按分したものが含まれている。

## 5 財 政 状 態

(1) 貸借対照表 (カッコ内の\*付数字は、第7表の「対前年度増減理由の主なもの」に対応)

資金の運用形態を示す「資産」の総額は2,955億2,778万円で、そのうち「運送施設固定資産」及び「付帯事業固定資産」の有形固定資産が97.4%を占めている。一方、資金の調達源泉を示す「負債及び資本」では、借入資本金に属する企業債で48.6%、自己資本金に属する他会計出資金で27.9%を占めている。

第 7 表 高速鉄道事業会計比較貸借対照表

(単位 金額:千円, 比率:%)

| 科 目                     | 平成23年度末       |          | 平成22年度末       |             | 対前年度増減<br>(A-B) | 対前年度<br>増 減 率 | 対前年度増減理由の<br>主なもの   |
|-------------------------|---------------|----------|---------------|-------------|-----------------|---------------|---|
|                         | 金 額<br>(A)    | 構成<br>比率 | 金 額<br>(B)    |             |                 |               |   |
| 資 産                     | 295,527,781   | 100.0    | 300,634,766   |             | △ 5,106,985     | △ 1.7         |   |
| I 固 定 資 産               | 293,660,078   | 99.4     | 299,209,978   |             | △ 5,549,900     | △ 1.9         |   |
| 1 運 送 施 設 固 定 資 産       | 283,811,765   | 96.0     | 289,830,846   |             | △ 6,019,081     | △ 2.1         |   |
| (1) 有 形 固 定 資 産         | 283,421,126   | 95.9     | 289,434,240   |             | △ 6,013,114     | △ 2.1         | *1 減価償却による減<br>(△14億5,973万円)                                |
| ア 土 地                   | 12,173,137    | 4.1      | 12,172,814    |             | 323             | 0.0           |   |
| イ 建 築                   | 35,841,912    | 12.1     | 36,988,001    | △ 1,146,089 | *1              | △ 3.1         |   |
| ウ 線 路 設 備               | 196,998,212   | 66.7     | 200,568,959   | △ 3,570,747 | *2              | △ 1.8         | *2 減価償却による減<br>(△37億1,501万円),<br>マナエ交換等による増<br>(1億6,506万円)  |
| エ 電 路 設 備               | 17,234,480    | 5.8      | 17,609,613    | △ 375,133   |                 | △ 2.1         |   |
| オ その他構築物                | 608,702       | 0.2      | 629,952       | △ 21,250    |                 | △ 3.4         |   |
| カ 車 両                   | 5,573,634     | 1.9      | 5,878,672     | △ 305,038   |                 | △ 5.2         |   |
| キ 機 械 装 置               | 14,876,814    | 5.0      | 15,478,237    | △ 601,423   | *3              | △ 3.9         |   |
| ク 工 具 器 具 備 品           | 114,236       | 0.0      | 107,991       | 6,245       |                 | 5.8           | *3 減価償却による減<br>(△14億4,890万円),<br>駅務機器更新等による<br>増(8億7,237万円) |
| (2) 無 形 固 定 資 産         | 390,638       | 0.1      | 396,606       | △ 5,968     |                 | △ 1.5         |   |
| ア 電 気 給 電 施 設 利 用 権     | 180,777       | 0.1      | 186,105       | △ 5,328     |                 | △ 2.9         |   |
| イ 電 話 施 設 利 用 権         | 6,178         | 0.0      | 6,178         | 0           |                 | 0.0           |   |
| ウ 地 上 権                 | 203,462       | 0.1      | 203,992       | △ 530       |                 | △ 0.3         |   |
| エ ソ フ ト ウ ェ ア           | 221           | 0.0      | 331           | △ 110       |                 | △ 33.2        |   |
| 2 付 帯 事 業 固 定 資 産       | 4,278,789     | 1.4      | 4,411,417     | △ 132,628   |                 | △ 3.0         |   |
| (1) 有 形 固 定 資 産         | 4,278,789     | 1.4      | 4,411,417     | △ 132,628   |                 | △ 3.0         |   |
| 3 運 送 施 設 建 設 仮 勘 定     | 1,332,248     | 0.5      | 720,975       | 611,273     | *4              | 84.8          | *4 電路設備工事による<br>増(5億3,674万円)                                |
| 4 付 帯 事 業 建 設 仮 勘 定     | 6,423         | 0.0      | 6,000         | 423         |                 | 7.1           |   |
| 5 投 資 有 価 証 券           | 4,230,854     | 1.4      | 4,240,740     | △ 9,886     |                 | △ 0.2         |   |
| (1) 出 資 金               | 51,600        | 0.0      | 51,600        | 0           |                 | 0.0           |   |
| (2) 基 金                 | 47,000        | 0.0      | 47,000        | 0           |                 | 0.0           |   |
| (3) 他 会 計 繰 出 金         | 3,574,586     | 1.2      | 3,584,471     | △ 9,885     |                 | △ 0.3         |   |
| (4) 流 動 資 産             | 557,668       | 0.2      | 557,668       | 0           |                 | 0.0           |   |
| II 流 動 資 産              | 1,867,703     | 0.6      | 1,424,789     | 442,914     |                 | 31.1          |   |
| 1 現 金 預 金               | 551,622       | 0.2      | 287,332       | 264,290     |                 | 92.0          |   |
| 2 未 収 金                 | 1,198,405     | 0.4      | 1,027,874     | 170,531     |                 | 16.6          |   |
| 3 貯 蔵 品                 | 117,171       | 0.0      | 109,054       | 8,117       |                 | 7.4           |   |
| 4 その他流動資産               | 505           | 0.0      | 528           | △ 23        |                 | △ 4.4         |   |
| 負 債 及 び 資 本 債 権         | 295,527,781   | 100.0    | 300,634,766   | △ 5,106,985 |                 | △ 1.7         | *5 発行による増<br>(2,500万円),償還に<br>よる減(△5億6,007<br>万円)           |
| I 固 定 負 債               | 65,315,556    | 22.1     | 62,767,041    | 2,548,515   |                 | 4.1           |   |
| 1 企 業 債 権               | 54,573,012    | 18.5     | 52,373,938    | 2,199,074   |                 | 4.2           |   |
| (1) 特 殊 例 債 権           | 51,517,149    | 17.4     | 49,308,189    | 2,208,960   |                 | 4.5           |   |
| (2) 資 本 費 負 担 緩 和 債 権   | 3,199,786     | 1.1      | 3,734,857     | △ 535,071   | *5              | △ 14.3        |   |
| (3) 災 害 復 旧 事 業 債 権     | 25,792,706    | 8.7      | 26,617,572    | △ 824,866   | *6              | △ 3.1         | *6 発行による増(2億<br>3,000万円),償還に<br>よる減(△10億5,486<br>万円)        |
| (4) 災 害 復 旧 事 業 債 権     | 15,256        | 0.0      | 18,760        | △ 3,504     |                 | △ 18.7        |   |
| (4) 資 本 費 平 準 化 債 権     | 22,509,400    | 7.6      | 18,937,000    | 3,572,400   | *7              | 18.9          |   |
| 2 その他固定負債               | 3,055,863     | 1.0      | 3,065,749     | △ 9,886     |                 | △ 0.3         |   |
| II 流 動 負 債              | 10,742,545    | 3.6      | 10,393,104    | 349,441     |                 | 3.4           |   |
| 1 一 時 借 入 金             | 5,250,000     | 1.8      | 5,900,000     | △ 650,000   |                 | △ 11.0        | *7 発行による増(36<br>億4,000万円),償還に<br>よる減(△6,760万円)              |
| 2 未 払 金                 | 3,977,977     | 1.3      | 2,981,202     | 996,775     | *8              | 33.4          |   |
| 3 前 受 金                 | 1,370,834     | 0.5      | 1,368,632     | 2,202       |                 | 0.2           |   |
| 4 預 り 金                 | 142,055       | 0.0      | 142,436       | △ 381       |                 | △ 0.3         |   |
| 5 その他流動負債               | 1,678         | 0.0      | 834           | 844         |                 | 101.2         | *8 未払工事代の増<br>(6億2,356万円),<br>未払退職金の増<br>(1億1,314万円)        |
| 資 本                     | 230,212,224   | 77.9     | 237,867,725   | △ 7,655,501 |                 | △ 3.2         |   |
| I 資 本 金                 | 227,382,216   | 76.9     | 236,343,405   | △ 8,961,189 |                 | △ 3.8         |   |
| 1 自 己 資 本 金             | 82,486,900    | 27.9     | 81,912,900    | 574,000     |                 | 0.7           |   |
| (1) 自 己 資 本 金           | 145,900       | 0.0      | 145,900       | 0           |                 | 0.0           | *9 発行による増(24億<br>1,600万円),償還による<br>減(△111億70万円)             |
| (2) 他 会 計 出 資 金         | 82,341,000    | 27.9     | 81,767,000    | 574,000     |                 | 0.7           |   |
| 2 借 入 資 本 金             | 144,895,316   | 49.0     | 154,430,505   | △ 9,535,189 |                 | △ 6.2         |   |
| (1) 企 業 債 権             | 143,496,532   | 48.6     | 152,181,238   | △ 8,684,706 | *9              | △ 5.7         |   |
| (2) 高 資 本 費 対 策 借 換 債 権 | 1,219,784     | 0.4      | 2,004,267     | △ 784,483   | *10             | △ 39.1        | *10 償還による減  |
| (3) 他 会 計 借 入 金         | 132,000       | 0.0      | 198,000       | △ 66,000    |                 | △ 33.3        |   |
| (4) 金 融 機 構 出 資 債 権     | 47,000        | 0.0      | 47,000        | 0           |                 | 0.0           |   |
| II 剰 余 金                | 2,830,008     | 1.0      | 1,524,320     | 1,305,688   |                 | 85.7          |   |
| 1 資 本 剰 余 金             | 125,204,582   | 42.4     | 123,121,285   | 2,083,297   |                 | 1.7           |   |
| (1) 受 贈 財 産 評 価 額       | 1,285,889     | 0.4      | 1,285,889     | 0           |                 | 0.0           |   |
| (2) 建 設 受 入 寄 付 金       | 7,486,026     | 2.5      | 7,486,026     | 0           |                 | 0.0           |   |
| (3) 建 設 補 助 金           | 75,325,473    | 25.5     | 75,325,187    | 286         |                 | 0.0           |   |
| (4) 他 会 計 繰 入 金         | 23,508,064    | 8.0      | 23,508,064    | 0           |                 | 0.0           |   |
| (5) 他 会 計 補 助 金         | 17,403,755    | 5.9      | 15,320,743    | 2,083,012   | *11             | 13.6          | *11 企業債特別分等<br>元金償還補助金                                      |
| (6) その他資本剰余金            | 195,375       | 0.1      | 195,375       | 0           |                 | 0.0           |   |
| 2 欠 損 金                 | △ 122,374,574 | △ 41.4   | △ 121,596,964 | △ 777,610   |                 | △ 0.6         |   |
| (うち当年度純損益)              | (△777,610)    | -        | (△631,432)    | (△146,178)  |                 | (△ 23.2)      |   |

備考: 1 有形固定資産の減価償却累計額は、208,657,746千円である。  
2 特定収入による資本的支出に係る控除対象外消費税は、資本剰余金等と相殺している。

## ア 資 産

資産の99.4%が固定資産で、そのうち有形固定資産が大半を占めている。

固定資産のうち有形固定資産(運送施設固定資産)の主なものは、マクラギなどの「線路設備」、駅舎などの「建物」である。また、投資の主なものは交通事業基金である「基金」である。流動資産の主なものは「未収金」である。

前年度に比べると、建物(\*1)、線路設備(\*2)の減等により、資産総額は減少している。

## イ 負債及び資本

負債及び資本のうち、資本が77.9%である。

固定負債の主なものは「企業債」、流動負債の主なものは「一時借入金」、「未払金」である。資本金の主なものは「借入資本金」の「企業債」である。剰余金のうち資本剰余金の主なものは「建設補助金」である。

前年度に比べると、固定負債の資本費平準化債(\*7)の増等により負債は増加している。また、他会計補助金(\*11)の増等により剰余金は増加したが、これを上回る借入資本金の企業債(\*10)の減等により、資本は減少している。

6 その他

(1) 一般会計からの補助金

一般会計からの補助金は、その性質上地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費などについて、地方公営企業法第17条の2第1項等の規定により一般会計が負担するもので、当年度は収益的収入（税込）の7.5%（\*1）、資本的収入の30.7%（\*2）に相当する補助金を受け入れている。

\*1：収益的収入補助金額／収益的収入＝1,709百万円／22,934百万円

\*2：資本的収入補助金額／資本的収入＝2,745百万円／8,946百万円

第8表 一般会計からの補助金

（単位 金額：百万円）

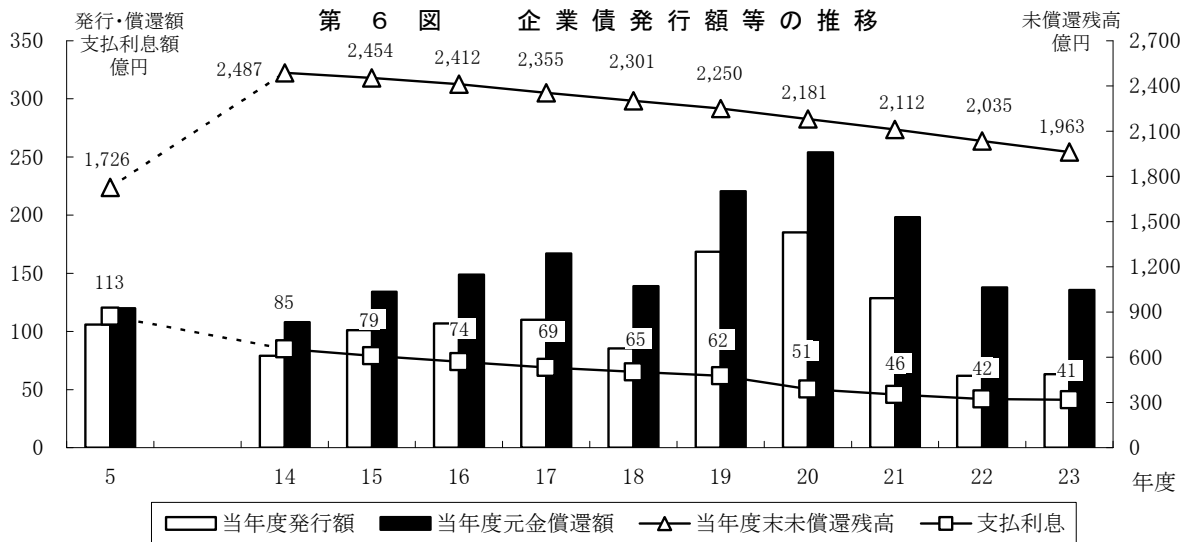
| 項目                    | 平成23年度<br>補助金額 | 平成22年度<br>補助金額 | 対前年度<br>増減額 | 説明                                       | 収入科目             | 根拠規定<br>(地方公営企業法) |
|-----------------------|----------------|----------------|-------------|--|------------------|-------------------|
| 1 特例債<br>利子補助金        | 38             | 47             | △ 9         | 特例債（第9表参照）の利子のうち利率1.2%相当額及び元金償還金全額を補助    | 収益的収入<br>(営業外収益) | 17条の3<br>(*1)     |
| 2 特例債<br>元金償還補助金      | 560            | 832            | △ 272       |  |                  |                   |
| 3 補正予算債<br>利子補助金      | 28             | 29             | △ 1         | 平成5年度及び9年度発行補正予算債の利子全額を補助                |                  |                   |
| 4 企業債（特別分）<br>利子補助金   | 874            | 917            | △ 43        | 海岸線地方単独区間に係る企業債（特別分）利子の2/3を補助            |                  |                   |
| 5 子ども手当繰入金            | 60             | 56             | 4           | 子ども手当のうち、3歳未満を対象とした要支給額から児童1人あたり7千円を除いた額 |                  |                   |
| 6 共済公的負担分繰入金          | 149            | 132            | 17          | 地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担                |                  |                   |
| 7 災害応急対策等に要する経費       | 1              | -              | 1           | 東日本大震災に係る被災地域の応援に要する経費                   |                  |                   |
| 小計                    | 1,709          | 2,013          | △ 304       |  |                  |                   |
| 8 補正予算債<br>元金償還補助金    | 68             | 67             | 1           | 平成5年度及び9年度発行補正予算債の元金償還金全額を補助             | 資本的収入            | 18条 1項            |
| 9 企業債（特別分）<br>元金償還補助金 | 2,102          | 2,059          | 43          | 海岸線地方単独区間に係る企業債（特別分）元金償還金の2/3を補助         |                  |                   |
| 10 地下鉄等防災・安全対策事業補助金   | -              | 16             | △ 16        | 既存線の防災対策・安全対策の向上のために行う工事費の28%相当額を補助      |                  |                   |
| 11 高速鉄道建設改良のための出資金    | 574            | 543            | 31          | 高速鉄道建設改良に係る出資金（原則、建設改良費の20%）             |                  |                   |
| 小計                    | 2,745          | 2,684          | 60          |  |                  |                   |
| 合計                    | 4,453          | 4,697          | △ 244       |  |                  |                   |

\*1 災害の復旧その他特別の理由による必要がある場合に補助される経費

(2) 企業債

企業債の発行・償還状況を見ると、平成14年度以降は償還額が発行額を上回り、それに伴って未償還残高も減少している。

企業債支払利息についても、未償還残高の減少に加え、低利率の企業債の比率の上昇等により減少傾向にある。平成20年度以降は、先に述べた公的資金補償金免除繰上償還制度の活用により、支払利息はより一段減少した。



(単位 金額:億円)

| 年 度               | 5     | 14    | 15    | 16    | 17    | 18    | 19    | 20    | 21    | 22    | 23    |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当 年 度 発 行 額       | 106   | 79    | 101   | 107   | 110   | 85    | 169   | 185   | 129   | 62    | 63    |
| 当 年 度 元 金 償 還 額   | 120   | 108   | 134   | 149   | 167   | 139   | 221   | 254   | 198   | 138   | 136   |
| 当 年 度 末 未 償 還 残 高 | 1,726 | 2,487 | 2,454 | 2,412 | 2,355 | 2,301 | 2,250 | 2,181 | 2,112 | 2,035 | 1,963 |
| 支 払 利 息           | 113   | 85    | 79    | 74    | 69    | 65    | 62    | 51    | 46    | 42    | 41    |

**第 9 表 企業債の発行内容**

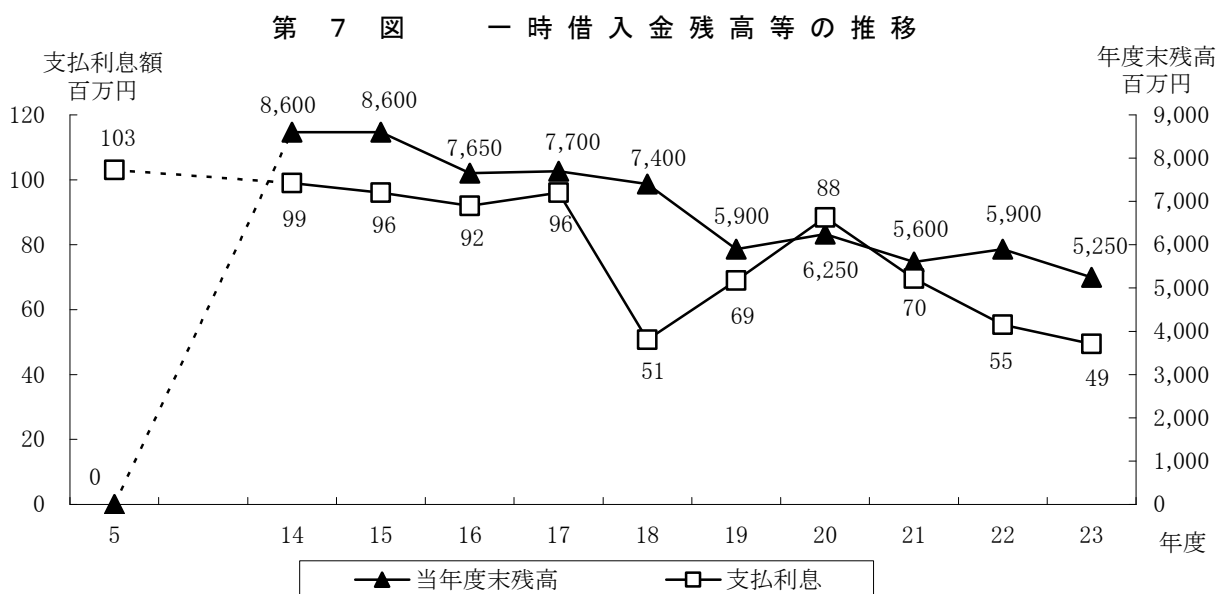
(単位 金額:百万円)

| 項 目             | 当年度発行額 | 内 容   |
|-----------------|--------|---|
| 企 業 債           | 2,416  | 建設改良に係る企業債  |
| 特 例 債           | 25     | 昭和58年から平成2年度までに発行した建設債の利息相当額を対象とし、平成15年度以降10年間発行を認めるもの                                      |
| 資 本 費 平 準 化 債   | 3,640  | 建設債の企業債償還期間(約30年)と地下鉄施設の減価償却期間(平均約50年)が異なっていることから、元金償還額と減価償却費との差により構造的に生じる資金不足を解消するもの       |
| 資 本 費 負 担 緩 和 債 | 230    | 資本費平準化債を充当しても解消できない資金悪化額を対象に、企業債支払利息額(特例債対象は除外)を上限に発行し、地下鉄事業の資本費負担を長期にわたって平準化して資金不足の緩和を図るもの |

(3) 一時借入金

一時借入金の年度末残高の推移を見ると、近年、おおむね減少傾向にある。資金流出を防ぎ、一時借入金への依存が深まることのない経営努力が求められる。

当年度の支払利息については、期中の借入規模の縮小や利率の低下により、前年度より減少している。



(単位 金額：百万円)

| 年 度     | 5   | 14    | 15    | 16    | 17    | 18    | 19    | 20    | 21    | 22    | 23    |
|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当年度末残高  | 0   | 8,600 | 8,600 | 7,650 | 7,700 | 7,400 | 5,900 | 6,250 | 5,600 | 5,900 | 5,250 |
| 支 払 利 息 | 103 | 99    | 96    | 92    | 96    | 51    | 69    | 88    | 70    | 55    | 49    |



《決算審査資料》

別表 1 業務量の比較

(単位 比率：%)

| 項 目              | 平成 23 年 度        |             |               | 平成 22 年 度 |             |               |       |
|------------------|------------------|-------------|---------------|-----------|-------------|---------------|-------|
|                  | 実 数              | 対前年度<br>増 減 | 対前年度<br>増 減 率 | 実 数       | 対前年度<br>増 減 | 対前年度<br>増 減 率 |       |
| 営 業 キ ロ 程 (km)   | 30.6             | 0.0         | 0.0           | 30.6      | 0.0         | 0.0           |       |
| 西 神 ・ 山 手 線      | 22.7             | 0.0         | 0.0           | 22.7      | 0.0         | 0.0           |       |
| 海 岸 線            | 7.9              | 0.0         | 0.0           | 7.9       | 0.0         | 0.0           |       |
| 在 籍 車 両 数 (両)    | 208              | 0           | 0.0           | 208       | 0           | 0.0           |       |
| 西 神 ・ 山 手 線      | 168              | 0           | 0.0           | 168       | 0           | 0.0           |       |
| 海 岸 線            | 40               | 0           | 0.0           | 40        | 0           | 0.0           |       |
| 年<br>間<br>延      | 運 転 車 両 数 (両)    | 61,502      | 30            | 0.0       | 61,472      | 540           | 0.9   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 50,238      | △ 114         | △ 0.2     | 50,352      | 552           | 1.1   |
|                  | 海 岸 線            | 11,264      | 144           | 1.3       | 11,120      | △ 12          | △ 0.1 |
|                  | 運 転 走 行 キ ロ (km) | 19,515,361  | 39,682        | 0.2       | 19,475,679  | 47,643        | 0.2   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 16,839,356  | 25,857        | 0.2       | 16,813,499  | 46,252        | 0.3   |
|                  | 海 岸 線            | 2,676,005   | 13,826        | 0.5       | 2,662,179   | 1,390         | 0.1   |
|                  | 乗 車 人 員 (人)      | 110,418,167 | △ 635,789     | △ 0.6     | 111,053,956 | △ 136         | 0.0   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 94,901,397  | △ 577,986     | △ 0.6     | 95,479,383  | △ 6,663       | 0.0   |
|                  | 定 期              | 50,382,779  | △ 65,231      | △ 0.1     | 50,448,010  | 114,613       | 0.2   |
|                  | 定 期 外            | 44,518,618  | △ 512,755     | △ 1.1     | 45,031,373  | △ 121,276     | △ 0.3 |
|                  | 海 岸 線            | 15,516,770  | △ 57,803      | △ 0.4     | 15,574,573  | 6,527         | 0.0   |
|                  | 定 期              | 7,765,121   | △ 54,151      | △ 0.7     | 7,819,272   | 226,331       | 3.0   |
|                  | 定 期 外            | 7,751,649   | △ 3,652       | 0.0       | 7,755,301   | △ 219,804     | △ 2.8 |
|                  | 乗 車 料 収 入 (千円)   | 17,979,129  | 26,828        | 0.1       | 17,952,301  | 236,803       | 1.3   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 16,134,121  | △ 11,199      | △ 0.1     | 16,145,320  | 229,487       | 1.4   |
|                  | 定 期              | 6,940,267   | △ 23,276      | △ 0.3     | 6,963,543   | 19,260        | 0.3   |
|                  | 定 期 外            | 9,193,854   | 12,078        | 0.1       | 9,181,776   | 210,226       | 2.3   |
|                  | 海 岸 線            | 1,845,008   | 38,027        | 2.1       | 1,806,981   | 7,316         | 0.4   |
| 定 期              | 624,390          | 4,212       | 0.7           | 620,178   | 26,615      | 4.5           |       |
| 定 期 外            | 1,220,619        | 33,816      | 2.8           | 1,186,803 | △ 19,299    | △ 1.6         |       |
| 一<br>日<br>平<br>均 | 運 転 車 両 数 (両)    | 168         | 0             | 0.0       | 168         | 1             | 0.6   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 137         | △ 1           | △ 0.7     | 138         | 2             | 1.5   |
|                  | 海 岸 線            | 31          | 1             | 3.3       | 30          | △ 1           | △ 3.2 |
|                  | 運 転 走 行 キ ロ (km) | 53,321      | △ 37          | △ 0.1     | 53,358      | 131           | 0.2   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 46,009      | △ 55          | △ 0.1     | 46,064      | 127           | 0.3   |
|                  | 海 岸 線            | 7,312       | 18            | 0.2       | 7,294       | 4             | 0.1   |
|                  | 乗 車 人 員 (人)      | 301,689     | △ 2,568       | △ 0.8     | 304,257     | △ 1           | 0.0   |
|                  | 西 神 ・ 山 手 線      | 259,293     | △ 2,294       | △ 0.9     | 261,587     | △ 19          | 0.0   |
|                  | 海 岸 線            | 42,396      | △ 274         | △ 0.6     | 42,670      | 18            | 0.0   |
|                  | 乗 車 料 収 入 (千円)   | 49,123      | △ 61          | △ 0.1     | 49,184      | 648           | 1.3   |
| 西 神 ・ 山 手 線      | 44,082           | △ 152       | △ 0.3         | 44,234    | 629         | 1.4           |       |
| 海 岸 線            | 5,041            | 90          | 1.8           | 4,951     | 20          | 0.4           |       |
| 1キロ平均通過人員 (人)    | 84,481           | △ 938       | △ 1.1         | 85,419    | △ 542       | △ 0.6         |       |
| 営 業 日 数 (日)      | 366              | 1           | 0.3           | 365       | 0           | 0.0           |       |
| 職 員 数 (人)        | 601              | △ 2         | △ 0.3         | 603       | 0           | 0.0           |       |
| 損 益 勘 定 支 弁 職 員  | 588              | △ 2         | △ 0.3         | 590       | 0           | 0.0           |       |
| 資 本 勘 定 支 弁 職 員  | 13               | 0           | 0.0           | 13        | 0           | 0.0           |       |

備考：1 営業キロ程、在籍車両数及び職員数は、年度末現在の数値である。

2 運転走行キロは、客車の延走行距離である。

3 乗車人員及び乗車料収入には、福祉対策分を含む。なお、乗車人員には、両線乗継人員を含む。

4 1キロ平均通過人員＝1日当たり延人キロ÷営業キロ程

別表2 キャッシュ・フローの推移

(単位 金額：千円)

| 項目                          | 平成23年度             | 平成22年度             | 平成21年度             | 平成20年度             |
|-----------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| <b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>   | <b>8,417,887</b>   | <b>7,033,786</b>   | <b>8,216,070</b>   | <b>6,517,172</b>   |
| 当年度純利益（△純損失）                | △ 777,610          | △ 631,432          | △ 1,329,112        | △ 1,422,543        |
| 基金繰入金（営業外収益）                | △ 31,000           | △ 36,000           | △ 44,000           | △ 56,000           |
| 減価償却費                       | 8,236,992          | 8,534,699          | 8,618,763          | 8,488,767          |
| 雑収入                         | —                  | △ 75               | △ 86               | —                  |
| 雑支出                         | —                  | 75                 | 9,209              | —                  |
| 固定資産除却損                     | 168,667            | 169,815            | 245,858            | 303,415            |
| 企業債発行差金                     | 20                 | 26                 | —                  | —                  |
| 未収金の増減                      | △ 170,531          | △ 111,169          | 582,427            | △ 606,897          |
| 貯蔵品の増減                      | △ 8,117            | △ 20,301           | 2,474              | △ 7,282            |
| その他の流動資産の増減                 | 23                 | 727                | 373                | 15,839             |
| 未払金の増減                      | 996,776            | △ 724,468          | △ 91,574           | △ 325,017          |
| 前受金の増減                      | 2,203              | △ 137,139          | 277,695            | 152,153            |
| 預り金の増減                      | △ 381              | △ 7,054            | △ 59,764           | △ 18,352           |
| その他の流動負債の増減                 | 844                | △ 3,917            | 3,808              | △ 6,912            |
| <b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  | <b>△ 2,993,049</b> | <b>△ 3,090,456</b> | <b>△ 2,574,425</b> | <b>△ 2,957,424</b> |
| 高速鉄道建設費                     | △ 2,927,987        | △ 2,750,446        | △ 3,074,615        | △ 4,839,305        |
| 付帯事業建設費                     | △ 106,742          | △ 316,781          | △ 118,011          | △ 53,740           |
| 投資                          | △ 44,879           | △ 146,286          | △ 49,328           | △ 810,442          |
| 他会計繰出金                      | —                  | —                  | —                  | —                  |
| 財産収入                        | 31,794             | 35,659             | 43,925             | 342,640            |
| 基金繰入金（資本的収入）                | 23,765             | 51,399             | 579,604            | 2,347,423          |
| 基金繰入金（営業外収益）                | 31,000             | 36,000             | 44,000             | 56,000             |
| <b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>△ 5,160,548</b> | <b>△ 4,574,574</b> | <b>△ 5,424,614</b> | <b>△ 3,860,127</b> |
| 一時借入金の増減                    | △ 650,000          | 300,000            | △ 650,000          | 350,000            |
| 企業債収入                       | 6,310,980          | 6,191,974          | 12,874,486         | 18,528,707         |
| 出資金収入                       | 574,000            | 543,000            | 559,000            | 684,000            |
| 他会計借入金返還金                   | △ 66,000           | △ 66,000           | △ 66,000           | 193,000            |
| 補助金収入                       | 2,170,595          | 2,141,364          | 2,105,631          | 2,054,391          |
| 雑収入                         | 64,896             | 143,282            | 72,858             | 222,797            |
| 企業債償還金                      | △ 13,571,229       | △ 13,801,576       | △ 19,820,287       | △ 25,400,564       |
| 保証金返還金                      | △ 23,765           | △ 51,399           | △ 579,517          | △ 610,216          |
| 消費税資本的収支調整額                 | 29,976             | 24,780             | 79,216             | 117,758            |
| <b>IV 当期現金預金増減額</b>         | <b>264,290</b>     | <b>△ 631,244</b>   | <b>217,032</b>     | <b>△ 300,379</b>   |
| <b>V 現金預金期首残高</b>           | <b>287,332</b>     | <b>918,576</b>     | <b>701,545</b>     | <b>1,001,924</b>   |
| <b>VI 現金預金期末残高</b>          | <b>551,622</b>     | <b>287,332</b>     | <b>918,576</b>     | <b>701,545</b>     |

備考：1 本表は間接法により作成している。

2 項目は、原則として損益計算書、貸借対照表及び決算報告書の科目によっている。雑収入については、その主たる内容によっている。

3 未収金の増減、貯蔵品の増減、その他の流動資産の増減の数値がプラスの場合はそれぞれの資産の減少を、マイナスの場合は資産の増加を表す。